

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



◀ 4月16日、オープンに先立ち椎木町長から認定証が手渡されました



道の駅サザンセットとうわにあるチャレンジショップの出店者が入れ替わり、4月16日に新規4店舗が営業を開始しました。

チャレンジショップは新たに起業を目指す方の観光拠点地での商業活動の参入環境づくりや、交流とにぎわいの場づくりなどを目的に設けられた貸し店舗で、このたび営業を開始した4店舗は、甘味をはじめ、コーヒーやゲルリチーズサンド、カンボジアの米粉麺のラーメン、茶がゆなど全て飲食ができる店舗となっています。町内の方はもとより、観光客の皆さんにも満足していただける魅力ある店舗になることが期待されます。

チャレンジショップ リニューアルオープン

▶ 大人たちに助けってもらいながら袋いっぱいのタケノコを収穫しました



タケノコたくさん掘ったよ

4月28日、三蒲小の1・2年生8名と明新小の5年生19名が西三蒲の竹林でタケノコ掘りを行いました。

これは、竹林整備を進めている美しい三蒲を創る会が子どもたちにタケノコ掘りを体験してもらおうと企画したもので、掘り方の要領を教わった子供たちは、歩きやすく整備された竹林で家族や近所の人に食べてもらおうと、手ごろなタケノコを見つけては一生懸命掘り出していました。

白木半島地区コミュニティ協議会が設立

白木半島の6つの自治会（伊崎、地家室、佐連、沖家室、大積、小積）が地域活性化を目指し、4月21日、佐連会館においてコミュニティ協議会設立総会を開催しました。

これは、過疎・高齢化が進む同地域で、住民や各種団体等の協働によりニホンアワサングなどの自然環境資源等を活かして明るく住みよい地域を実現しようとするものです。これから「やまぐち元気生活圏」の取り組みを活用した、地域の将来計画である夢プランの作成に着手し、地域を元気にする取り組みがスタートします。

